

B-LABO2024 第3回 開催報告

ビジネスプロデュース力養成ラボ B-LABO2024 第3回が、2024年10月4日に開催されました。対面形式での、B-LABO2024全8回のうち、第3回目です。

カリキュラム概要		各回 9:30~16:30	
第1回 9.6	ビジネスをデザインする (自己紹介)	第5回 11.1	各人のビジネスモデルを 議論する
第2回 9.20	あるべき姿を想定する (バックキャスト)	第6回 11.15	新しい価値をデザインする (アントレプレナーシップ)
第3回 10.4	顧客価値連鎖分析 (CVCA)	第7回 12.6	新しい価値の創出 (自らのビジネスモデルの見直し)
第4回 10.18	品質機能展開による 価値づくり(QFD)	第8回 12.13	— 成果発表会 —

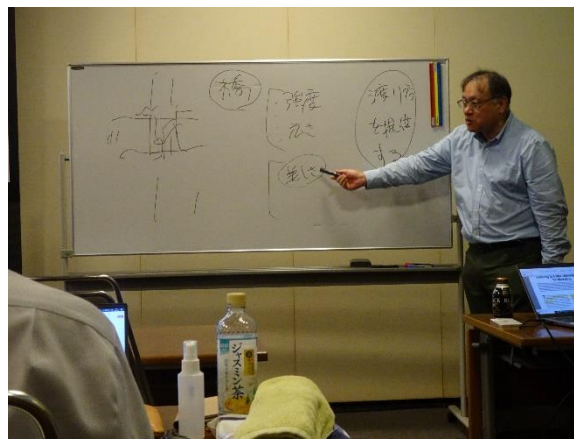
課題作成やグループワークがあります。パソコンのお持ち込みをお勧めします。

9時半より本編を開講しました。

- (1) 岡田講師より、第1回と第2回の振り返りとして、リーンキャンパスを考える上での注意点、あるべき姿を見つけるやり方、などが説明されました。
- (2) 休憩をはさんで江田講師より、サービスドミナントロジックの原論文の説明がありました。英語論文の読み方を交えて、オリジナルにあたることの重要性が示されました。

11:40 から 12:40 まで昼食の時間をとりました

- (3) 午後は江田講師より、CVCAについて説明がありました。また、図解の必要性が示され、そのために使えるツールが提供されました。
- (4) 休憩をはさんで、岡田講師より、問題解決のための構造化の説明がありました。問題と課題の違いなどが示されました。
- (5) 特別講演の本條先生より講演がありました。デザイン・ドリブン・イノベーション、サービスドミナントロジックの考え方など、詳細な説明がありました。
- (6) 振り返りレポート作成を依頼して、第3回を終了しました。





ビジネスプロデュース力養成ラボ B-LABO2024

第3回

2024年10月4日

会場：コンgresセンター52

テーマ	顧客価値連鎖分析 (CVCA)
9:20 ~ 9:30	開場
9:30 ~ 10:00	第3回開催にあたって 第1回と第2回振り返り (岡田)
10:00 ~ 10:15	議論1：“あるべき姿”の理解から次のステップへ
10:15 ~ 10:25	休憩
10:25 ~ 11:30	Vargo原論文、CVCA (ベンディングマシンを例とした解析)、 ビジネスモデル図解 (江田)
11:30 ~ 12:30	昼休み
12:30 ~ 13:30	問題解決のための構造化 (岡田)
13:30 ~ 14:15	議論3：構造化の理解のために
14:15 ~ 14:30	休憩
14:30 ~ 16:00	特別講演1 東京工業大学 環境・社会理工学院 本條 晴一郎 先生
16:00 ~ 16:30	チェックアウト 振り返りレポート等記入